

平成16年度伊豆市決算概要

平成16年度は、4月に一般会計50億4,200万円をはじめとする総額67億1,991万円の暫定予算でスタートしました。その後、6月定例市議会で総額318億5,663万円の本予算が可決となり、本格的に新しい伊豆市づくりが始動しました。しかしながら、10月には、台風22号・23号が相次いで猛威を振るい、ご承知の通り、修善寺川流域の独鈷の湯流出・家屋の床上浸水を始めとして、中伊豆、天城湯ヶ島、土肥のそれぞれの地区で、局所的に大きな被害となり、各所で通行止め、山崩れ、河川護岸の崩壊等が相次ぎ、近年になく大きな災害となりました。このため、順調にスタートしました伊豆市でしたが、やむなく一時、事業の実施を見合わせるものも発生しました。伊豆市は、狩野川台風以来、治山・治水対策の推進により、対災害強度は大幅に改善されていますが、既に45年以上を経過しており、施設の老朽化などによる新たな災害発生の危険性も指摘されています。土木をはじめとする災害復旧工事につきましては、国、県の支援をお願いし、平成17年度も継続して事業を進め、一日も早い復旧をめざしています。

平成16年度一般会計の決算の概要について

平成16年度の一般会計は6月議会で本予算が議決され、その後災害等の6回の補正により15億6,700万円の追加となり、最終202億2,700万円となりました。このうち、災害復旧事業費など11億757万円が平成17年度への繰越となり、歳出決算執行済額は185億808万円で91.5%の執行率となっています。

歳入につきましては、翌年度への事業繰越に伴う財源が未収入となったものの、災害対策経費に対する特別交付税措置により、交付税が3億8,500万円増加したことや法人市民税の伸びにより市税が2億2,508万円増加したことなどにより決算決算額は203億487万円となりました。

平成16年度の主要事業の成果について

まず、西伊豆広域消防署土肥分署の田方地区消防組合への統合に伴う消防庁舎及び設備の整備を実施しました。新築された庁舎では消防・救急機能が充実され、市民が安全で住みやすいまちにさらに一歩近づきました。

次に新火葬場の整備についてですが、既設の中豆斎場及び、伊豆市戸田村火葬場は老朽化が進行し、今後、安定的な施設の運営が懸念されています。

このため、市では合併を機に、新火葬場の整備を新市建設計画で位置づけ、環境対策や利用者の利便性等に配慮するとともに、より質の高い行政サービスの提供を図るため、新火葬場早期建設に向けての取組みを始めました。16年度は、建設候補地の選定及び、基本計画の策定等を進めました。候補地の地権者や地元の皆様を始め、関係者の深いご理解とご協力をいただき、17年度からは用地取得や造成実施計画の策定等に取り組んでいます。

次に、ごみ焼却施設の補修工事と、今後の整備方針ですが、清掃センターのごみ焼却施設は、建設後19年が経過し、焼却炉の内部や機械設備等の経年劣化、また、ごみ量の増加などにより焼却能力が低下しています。このため、市では、この焼却施設の延命及び、処理能力を保持するため、「ごみの減量化」また「分別」等による焼却施設への負担軽減のお願い、また、老朽設備の早期改良・補修等に取り組んでいます。平成16年度の改良・補修工事ですが、炉内の乾燥・焼却帯の火格子及び、浸食した側壁耐火物やごみ投入ホッパー等の改良・補修を行いました。なお、今後のごみ焼却施設の維持及び、整備の方針ですが、今まで同様、現施設の計画的な改良や早期補修等に配慮しつつ、出来る限りの延命を図りながら、近隣自治体と広域による、新たなゴミ処理施設の早期整備を進めていきます。

次に土木関係ですが、去る10月9日の台風22号により、伊豆市も大きな被害を受けましたが、現在、復旧に向け努力しております。今回の被害は、いわゆる県管理河川や道路にも広範に及んでおり、修善寺川の温泉場に於ける氾濫は甚大でしたが、この教訓を踏まえ、市としては、より一層、県土木事務所や東部農林事務所との連携を密にし、内部的には、土木や観光、さらに農林等の意見を集約して、地元意見との合意形成を図りながら、今回のような災害を回避するための対策を講じて行きます。

次に、天城北道路につきましては、昨年11月9日、本立野トンネル（仮称）工事の安全祈願祭が挙行され、本格的なトンネル工事が始まりました。アクセス道路の進捗状況ですが、国道136号線までの県施工分は、交差点協議を含む実施設計等もほぼ完了し、用地や建物調査が整い次第、速やかに用地買収をすすめていきます。

市が施工する狩野川右岸からインターチェンジまでの区間は、合併特例債及び地方道路整備交付金を活用して実施することにしており、新しい橋の実施設計及びボーリング調査を実施しました。

次に、教育関係ですが、老朽化しております小中学校の施設整備事業としまして、土肥小学校屋内体育館の立替工事を17年度までの2ヵ年事業で着工いたしました。また、学校給食施設ですが、中伊豆給食センターを旧中伊豆町役場跡地に整備し、平成17年度から完全民間委託の施設として稼働させております。なお、他の老朽施設についても順次更新あるいは、耐震工事を実施していきます。

このほか、行財政関係では、公債費において平成7年・8年度に借入をしました減税補てん債6億9,390万円が借換えとなったことから、市債償還額は前年度に比べ4億8,215万円増の31億3,765万円となっています。また、合併に伴い特別職及び一般職員の削減が行われたことにより、職員分の人件費は3億5,520万円削減され31億2,344万円でした。なお、農林水産業費、土木費、災害復旧費などにおいて事業実施が翌年度に繰り越されたため、繰越事業費の財源を差し引いた実質収支は14億3,657万円の黒字となり、このうち約半分の7億1,850万円を地方自治法の規定に基づき財政調整基金に編入しました。

特別会計の決算の概要について

6月30日に解散しました、第三セクターのライブピア天城から引き継ぎました天城温泉会館が7月に特別会計として再スタートしましたので、17の特別会計で各事業を実施しています。

保険・給付関係の事業につきましては、高齢化の影響から医療費や介護給付が伸び、3事業で90億2,096万円の保険給付となっています。今後も給付費につきましては伸びることが予想され、健康づくりや地域福祉の推進など医療費や介護給付抑制のための施策の実施が急務となっています。

また、環境衛生や水質保全対策としてすすめております下水道関係の事業は決算額20億2,693万円となっています。このうち、施設の建設等に10億9,189万円が支出されたほか、事業債の償還に8億7,982万円が支出されており、資金の確保が今後の課題となっています。

このほか、宿泊施設や観光施設などの管理運営のための特別会計は7会計となっており、施設の廃止や指定管理者制度の導入など、経営のあり方について委員会を設置し、検討をお願いしました。行政の関わる事業かどうかを見直す時期にきておりますので、さらに検討を重ね、最終的な行政判断をしていくにしています。

平成16年度会計別決算額

(単位:千円)

会 計 名	暫定予算	当初算額	補正予算	最終予算額	決算額	
一般会計	5,042,000	18,660,000	1,567,000	20,227,000	18,508,085	
公共用地取得事業特別会計	24,000	41,040	102,467	143,507	137,318	
天城北道路用地取得特別会計	372,453	508,928	103,128	405,800	351,995	
自然公園特別会計	184,537	633,062	35,182	597,880	595,992	
国民健康保険特別会計	1,081,400	3,782,700	338,180	4,120,880	3,983,824	
老人保健特別会計	1,246,680	4,432,600	60,086	4,492,686	4,376,400	
介護保険特別会計	766,500	2,363,000	17,937	2,380,937	2,323,362	
簡易水道事業特別会計	5,730	67,330	3,370	70,700	56,307	
下水道特別会計	213,830	1,852,060	34,701	1,817,359	1,778,062	
農業集落排水事業特別会計	33,560	256,130	0	256,130	248,872	
昭和の森会館事業特別会計	19,600	61,300	1,507	59,793	53,314	
湯の国会館事業特別会計	18,900	91,600	2,000	89,600	81,294	
天城温泉会館特別会計	7月1日設置	101,000	8,000	93,000	73,907	
天城ふるさと広場 事業特別会計	収益	収入	32,600	106,650	106,650	100,959
		支出	27,500	106,550	106,550	92,931
	資本	収入	0	0	0	0
		支出	0	0	0	0
	収益支出-減価償却+資本支出		27,500	106,370	106,370	92,857
国民宿舎土肥ふ じみ荘事業特別 会計	収益	収入	35,174	141,620	141,620	120,512
		支出	34,568	140,602	140,602	132,926
	資本	収入	0	0	0	0
		支出	1,000	1,000	1,000	0
	収益支出-減価償却+資本支出		35,568	135,592	135,592	124,876
国民宿舎木太刀 荘事業特別会計	収益	収入	46,350	199,820	199,820	170,208
		支出	43,090	196,550	196,550	163,779
	資本	収入	0	0	0	0
		支出	0	5,000	5,000	3,668
	収益支出-減価償却+資本支出		43,090	184,440	184,440	153,395
温泉事業特別会 計	収益	収入	18,080	73,710	1,200	72,510
		支出	11,390	67,670	3,313	70,983
	資本	収入	0	0	56,700	56,700
		支出	1,500	42,700	94	42,606
	収益支出-減価償却+資本支出		12,890	91,013	3,284	94,297
上水道会計	収益	収入	143,970	665,088	26,000	639,088
		支出	78,212	654,395	23,796	630,599
	資本	収入	0	22,001	4,199	26,200
		支出	3,510	260,340	7,349	267,689
	収益支出-減価償却+資本支出		81,722	668,293	16,447	651,846
一般会計繰出金	国保	76,815	144,900	37,271	182,171	179,172
	老保	193,103	322,466	-	322,466	322,344
	介護保険	215,488	236,896	84,971	321,867	321,867
	自然公園	0	49,878	36,226	86,104	86,104
	農集排	9,414	98,228	-	98,228	98,228
	下水道	75,106	995,517	8,498	987,019	987,019
	簡易水道	265	21,168	3,370	24,538	13,938
	昭和の森会館	4,000	13,000	0	13,000	13,000
	天城温泉会館	0	28,000	0	28,000	20,000
	上水道	0	45,000	25,800	19,200	19,200
老人保健特別会計	一般会計	0	162	49,077	49,239	49,233
介護保険特別会計	一般会計	0	1	83,354	83,355	83,354
湯の国会計繰出金	木太刀荘	0	5,638	-	5,638	5,638
繰出金合計		574,191	1,960,854	259,971	2,220,825	2,199,097
会計合計-繰出金合計		8,635,769	32,075,604	1,631,388	33,706,992	31,415,714